

このコーナーでは長年、市内の小中学校で教職にあつた蛭田光城さんが市立図書館発行の「成田のむかし」に執筆した成田の昔の暮らしの様子を掲載していきます。



# 夜なべ

(夜仕事)

文 蛭田光城  
 絵 野上和彦

おばあさんは昔を思い出しながら、

「冬は日が短いからな、夜になると、どこの家からもわらを打つ音や笑い声などが聞こえたもんだよ。」

そのころの仕事を教えてもらいました。

・一年分の縄ないなどわらを使った仕事

米俵や炭俵編み、むしろ織りやかます作り。

太い縄や細い縄など

井戸綱(車井戸の綱・三本より合わせたものを、更に三本より合わせて作る)ぞうり作り わらだけのものとわらの間へぼろ布を入れて足ざわりをよくしたものなど

・石臼での仕事(石臼が重いので共同仕事)

きなこ、こうせん、しんこ餅の粉など

・女性は縫い物 着るものは着物、下着やたびも全部継ぎ当てをして使ったので忙しい。

「夜なべ」夜鍋をかけて、夜食をとりながら、仕事をしたことからでたとばです。

## 編集後記

氷上にストーンを滑らせる「カーリング」はオリンピックなどで有名になりましたが「ユニカール」はご存じですか。室内で年齢問わず楽しめるニュースポーツで、9ページで紹介したように地区を上げて取り組んでいる例もありますが、知名度はまだまだのようです。生涯スポーツ課で用具の無料貸し出しもしていますので、子ども会行事などで取り上げてみてはいかがでしょうか。



成田市役所本庁舎(行政棟、議会棟、消防本部、成田消防署)はISO14001の認証登録を受けています。



平成20年1月15日号 No.1115 成田市のホームページ <http://www.city.narita.chiba.jp>